

「加賀市統合新病院基本設計 市民説明会」におけるアンケートでいただいたご意見・ご質問に対する市の回答

※一人で複数の項目についてご質問、ご意見があったものについては、その内容により、番号を分けて掲載しているものがあります。

●基本設計に関するご質問、ご意見に対する市の考え方

No.	問2 (意見・質問 自由記載)	回答・市の考え方
1	全室個室となりました。コミュニティ広場もあるとは思いますが、なにかがさびしい物です。貸出し図書のお考えは。	病棟階にはコミュニケーションの場として、ガラス張りで外の景色が臨め、明るく開放的な雰囲気のダイニングやデイコーナーを整備する予定です。また、1階には情報提供の場として情報ギャラリーを設置する予定です。それぞれに図書を設置するのか、またその図書を貸出すのかなどの具体的な内容については、今後検討してまいります。
2	現在、加賀市民病院の中央エントランスホールで行なっているコンサートなどを引き続き、新病院でも続けてほしい。そのためのスペースも考えてほしい。	現在、加賀市民病院で行われているコンサートなどが引き続き行えるよう、1階の情報ギャラリーやエントランスホールに大きなスペースを設ける予定です。
3	周りの環境に充分、配慮して下さい。	周辺の景観と調和するよう加賀市景観計画を遵守し、デザインについても十分配慮していきたいと考えております。 また、建設地に隣接する住宅等の間には、緑地などの緩衝帯を設け、良好な住環境を確保してまいります。
4	加賀温泉駅を降りた時目に入った風景を見てふる里にもどったようなほっとするふんいきをこわさない様な外かんにしていきたいです。	(同上)
5	自然災害などの時の防災（災害対策）についての対応がどの程度まで出来るのか？ 災害備蓄品の（機材、物品）保管など、施設は整っているのか？ どの程度の期間分が可能なのか？	災害時にも病院機能が維持できるよう地震対策として免震構造を採用し、浸水対策として調整池の設置や病院本体の地盤を高くするなどの対策を講じる予定です。また、3日分程度の電気やガスの燃料を保管出来るタンクを設置するほか、医薬品、食糧、飲料水などについては、災害時の入院患者は通常の2倍、外来患者は通常の5倍となることを想定し、その3日分を保管出来る備蓄庫を設置する予定です。

6	駐車場の利活用が危惧する面があり位置を利用者が番号札など配布しては？	停車した車の位置が分かりやすいよう駐車場を幾つかのブロックに分け、ブロックごとに色分けをすることや目印となる看板を設けるなどの方策を検討してまいります。
7	内部の件になりますが、薬局が1階とのこと3～6階から、薬、注射等受領で、動線が（職員の）長いと思います。何か方法考えられていますか。	薬品等の受け取りを円滑に行うため、薬局と各病棟階を結ぶ小荷物用のエレベーターを設置する予定です。
8	出入口（一般）1ヶ所では不便に感じる。外来用駐車場側からの出入口が必要ではないか？	通常は周辺の住環境に配慮し、県道加賀温泉駅停車場線からアクセスすることとしております。交差点には右折専用レーンを設置し、停車可能な車列の長さも十分に見込んでいることから、円滑で安全な交通が確保出来ると考えております。災害・緊急時については病院に出入りできる緊急用出入口の整備を検討してまいります。
9	正面玄関出入口を解りやすく表示して下さいます様お願いします。	病院利用者用の玄関出入口については、利用者に分かりやすいよう看板を設置する予定です。また、その位置、大きさ及び色彩などの見やすさにも配慮してまいります。
10	現在の山中 HP の病床数+市民 HP の病床数>新病院の病床数で、あぶれる人はいないのか不安です。	今後の人口推計や、現在の加賀市民病院と山中温泉医療センターの実際の入院患者数から新病院の病床数は300床で十分需要に応えることが可能です。

●その他のご質問、ご意見に対する市の考え方

No.	問2 (意見・質問 自由記載)	回答・市の考え方
1	現在の加賀市市民病院と山中医療センターは、どうするのか？老人ホームにかわって利用するのか？	現在、様々な活用方法を含めて市役所内部で検討しております。この検討案をとりまとめ、市民の意向を伺う機会を設けながら、平成28年4月に予定している新病院への移転に間に合うよう、利活用方法を決定したいと考えています。
2	今ある市民病院、山中医療センターの建物をどうしていくつもりなのか？老人介護などに使うのか？	(同上)

3	建物が立派でも中味の充実したものにして下さいます様に。つまり先生の能力、技術のしっかりした方を選んでお呼びして頂きたいと思います。安心感が持て希望がもてるフニイキになります様に	人材を確保するためには、職員にとっても魅力ある病院づくりを行い、働き甲斐のある職場環境とすることが重要と考えています。医師については、勉強ができ、スキルアップできる環境づくりのほか、開業を希望する医師への支援、医師が疲弊しない体制や仕組みの構築など、医師が働きやすい病院となるよう取り組みます。基本設計においても、会議室や研究室などの研修施設を充実し、医療スタッフの教育、研修のための環境を整えています。また、全国各地の加賀市に縁のある医師を中心に訪問し、統合新病院に関する情報をお知らせするなど、現在も人材確保に向けた取り組みを精力的に行っております。
4	スタッフの質向上に努めて下さい。	統合新病院では、医師をはじめとした職員はもとより地域の医療・保健関係機関の人々の医学・医療技術の向上のため、教育・研修できる施設として、会議室や研修室など研修施設を充実します。病院スタッフのみならず地域の医療関係者にも教育・研修の機会を提供し、加賀市全体の医療提供体制の向上を図ってまいります。
5	新加賀市統合新病院の建設費用は、どのように調達するのか？	統合新病院建設費用については、病院の収益のほか、病院事業債、公立病院の再編債、合併特例債、地域医療再生基金など、国や県からの多くの補助金を活用し、市の負担が少なくなるよう計画しております。
6	現在車の運転を止めた高齢者の方々は受診の際のタクシー代が非常に高額（往復3,000～5,000）な為に困っておられます。新病院開設されたからには病院の診療時間と合わせたバス時刻表が施行され通院バスの利便性をぜひ考慮されたいと望みます。	大聖寺や山中など各地域を結ぶ路線バスやキャンバスに加え、乗合タクシーなどを整備することで、市内全域から新病院へ移動できる交通手段を確保します。運行時間については市民の利便性を考慮し、検討してまいります。
7	車がない高齢者が通いやすい交通整備をお願いします。	(同上)
8	交通の利便性をもっと充実していただきたい。	(同上)
9	道路（県道）の混雑とならないように。	県道加賀温泉駅停車場線からの交差点には右折専用レーンを設置し、停車している車列の長さを十分に見込んでおりますので、道路交通に支障は無いと考えております。

10	病室にトイレ、シャワーありますか。シャワーについては有料にしたかどうかと思います。そこまで無料にすることは無いと思います。ご一考ください。	全ての病室に設置を予定している洗面台、洗浄便座付きトイレ、シャワー、エアコンなどの設備については、無料と考えております。今後、入院期間をより快適に過ごしていただくために選択いただける何らかの有料のサービスの実施を検討してまいります。
11	個室無料化を守ってほしい	(同上)
12	一日でも早く工事を進めてほしい。	工事にあたっては、近隣住民の方々に配慮しながら、安全第一で工事を進めてまいります。
13	早期完成を願う。	(同上)
14	建設工事となり、計画時では想定外の事象が発生する可能性があるが、情報開示をしっかりと行って欲しい。	市民の方々には必要に応じて、しっかりと情報提供をしてまいります。
15	病院スタッフ（医師、看護師 e t c）の居住区の基本計画がどうなっているか。	病院スタッフの寄宿舎については、民間の集合住宅等の活用も含めて、検討してまいります。
16	病院日数の件ですが、疾患により（例えば脳卒中のように）半身麻痺とか障害の残るものについては患者さんはわりきれないものがあるので説明がしっかりと必要と思います。誤解をまねくと思います。	統合新病院は病状が不安定な時期に集中的に治療やリハビリを行います。治療の必要度が低くなり、病状が安定した場合は、より快適に生活できる自宅や介護施設などの適切な退院先へスムーズに移行できるよう他の機関・施設と連携して対応してまいります。また、現病院においても脳卒中や糖尿病などについては早期に自宅に戻れるような診療計画を作成し、関係する全ての医療機関が計画を共有して治療に当たる「地域連携パス」についても取り組んでいます。
17	新病院予定地前のドラックストアの店舗を立退きさせられないのか、代替地の提供してほしい。（景観的に問題!!） ↑ 上記が無理の場合 現行、店舗の外観をリフォームしてもらおう（市が補助する）見栄えの良いものに	景観上の問題を理由に、既存建築物を撤去させることは困難であると考えております。統合新病院の建設地周辺については、外観リフォーム等に対する補助は実施しておりませんが、当該建築物が外観リフォーム等を実施する際は、周辺景観との調和に配慮していただくよう協議いたします。
18	建設工事に市内業者をできるだけ多く活用して下さい。	統合新病院を建設する事業者の選定にあたっては、地元企業の活用を図るため、地元企業に対する下請け工事発注金額を提案価格の10%以上としました。建設事業者である大林・山下グループは、これを17%としていることから、より多くの地元業者を活用していただけたと考えております。

19	山中温泉医療センターにある療養病棟は、新病院になったときに、どこに受け入れしてくれるのでしょうか。加賀市には、病室を持っている病院は少ない。遠い病院を紹介されても大変だと思います。病室は2つの病院を足した数よりも、新病院は少なくなるはず。	統合新病院は、急性期の患者を対象として整備しますが、療養、看護が必要な方への療養病床や介護施設については、加賀市内に国の平均や県の平均を上回る十分な病床数、定員数があります。統合新病院では、これら市内の施設と連携していく予定です。
----	---	---

以下、主に説明について所感を述べたもの

1	最初の説明した（企業の人）山下グループが説明している間、左側の中段の男性2名の話づくめで他の人に迷惑でした。とても残念です。現実的な内容を知ることができて、とてもよい機会でした。ありがとうございました。
2	全室個室は（他の人）気がねせずに入院でき、うれしいです。
3	LDR期待しています。
4	大変結構な計画で完成が楽しみです。出来るだけ元気な生活したいと思います。
5	職員の皆さんのガンバリを応援しています。
6	機能、コンセプト、景観等よく考えられた設計だと考じた。
7	いつもご苦勞様です。これからが、工事が始まると事故等の防止、更に良き病院建設にがんばって下さい。
8	全て個室は素晴らしい。
9	新病院には、最新の設備・すぐれた医師など、いままでにない病院を目ざしてほしいとねがっています。
10	素晴らしい計画
11	うまく設計されていました。